

2026. 7. 31

福岡地区小学校長会研究大会

千々布 敏弥

国立教育政策研究所

次期学習指導要領をめざした 学校経営の在り方



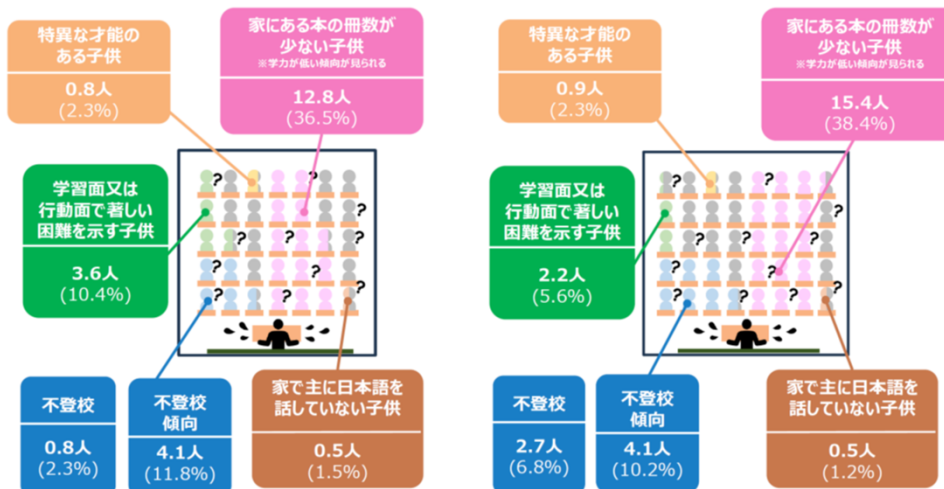
児童生徒の多様性を包摂する必要性（小・中）

令和7年9月25日
教育課程企画特別部会
論点整理 P.27

- どの学校でも、多様な個性や特性を有する子供が在籍している実態が顕在化。多様性を包摂し、一人一人の意欲を高め、可能性を開花させる教育の実現が喫緊の課題

小学校（35人学級）

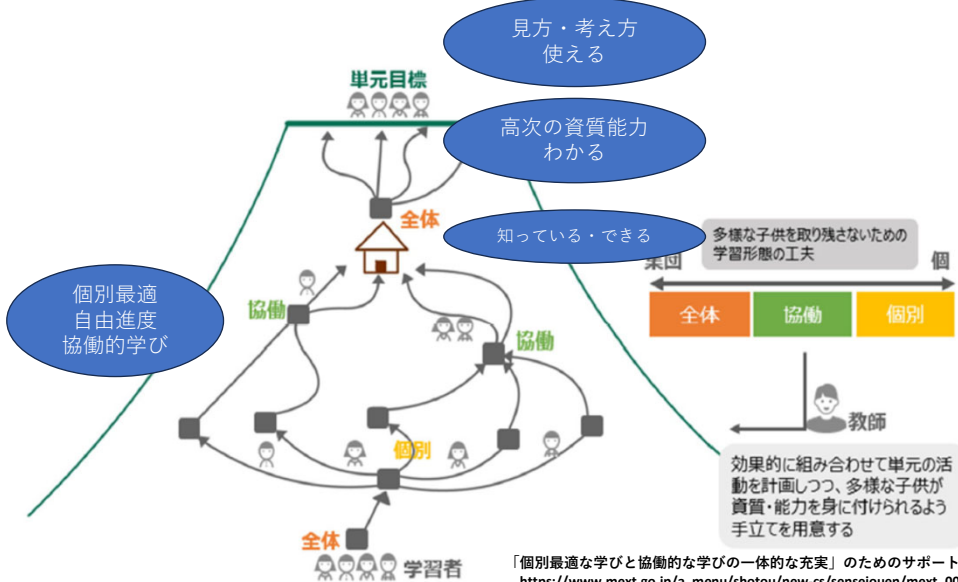
中学校（40人学級）



※諸問答資料P46,47より一部データを更新して作成 (https://www.mext.go.jp/content/20241227_mxt_kyoku01-000039494_03.pdf)
※特異な才能のある子供：IQ130以上を仮定しているが、多様な基準や考え方が存在し、要因が複合している場合もある。そのため、多様な種類・程度の特性がある子供がおり、その対象範囲は想定より広いかも考えられる。

17

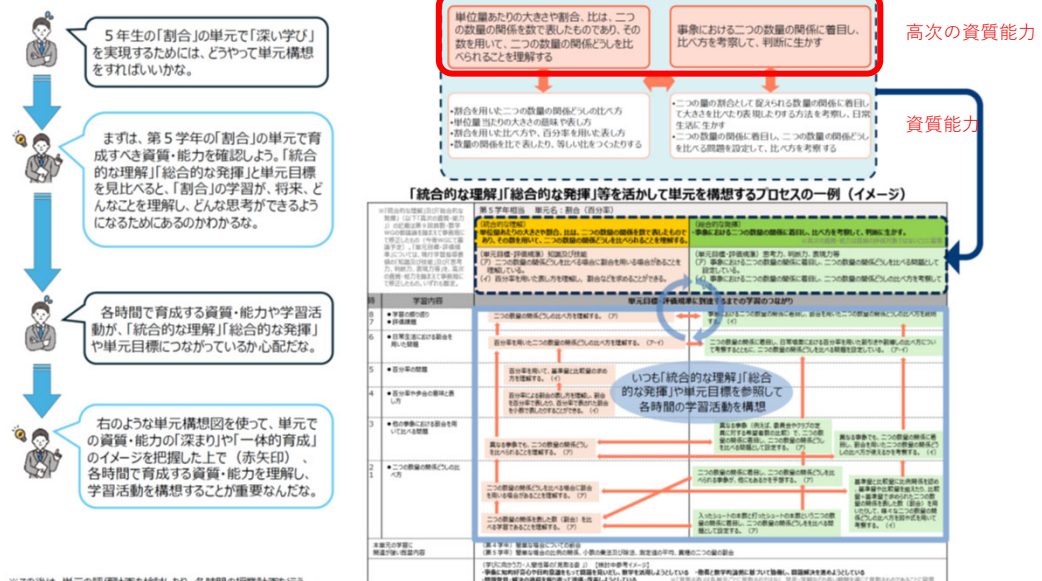
カリキュラムに学力観を位置づける



「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」のためのサポートマガジン『みるみる』
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/senseioun/mext_00001.html

単元構想に向けた「統合的な理解」「総合的な発揮」の活用イメージ

令和8年6月1日
教育課程部会
総則・評価特別部会
資料 1 - 4



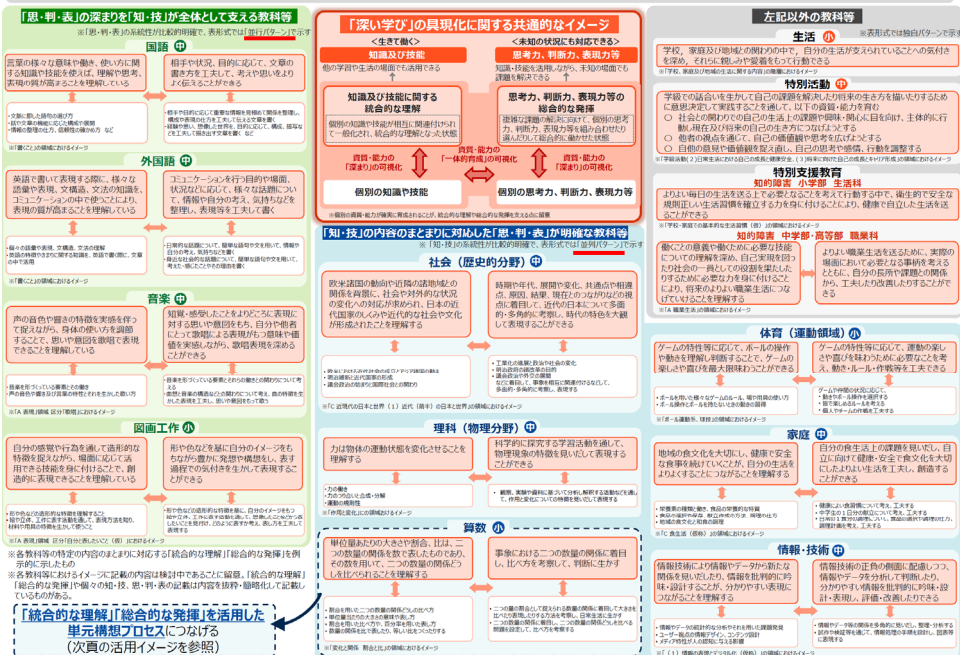
※この後は、単元の評価計画を検討したり、各時間の授業計画を行う。

※「総合的な理解」|総合的な理解」等を活かして単元構想を行う際の思考プロセスを明確にするために作成しているイメージであり、各数科・領域に参考イメージに示した資料を作成することを求める趣旨ではないことに留意。教科書会社が教材に当たって「総合的な理解」の観点から数値、指向意識などの補足を示すことで、経緯・流れ・順序で「思考」能力を際立たせ「理解」の根拠が明確になるようになり「理解」を深め、より重要

深い学びの実現に向けた次期学習指導要領における各教科等の「統合的な理解」「総合的な発揮」の例

令和8年6月1日
総則・評価特別部会

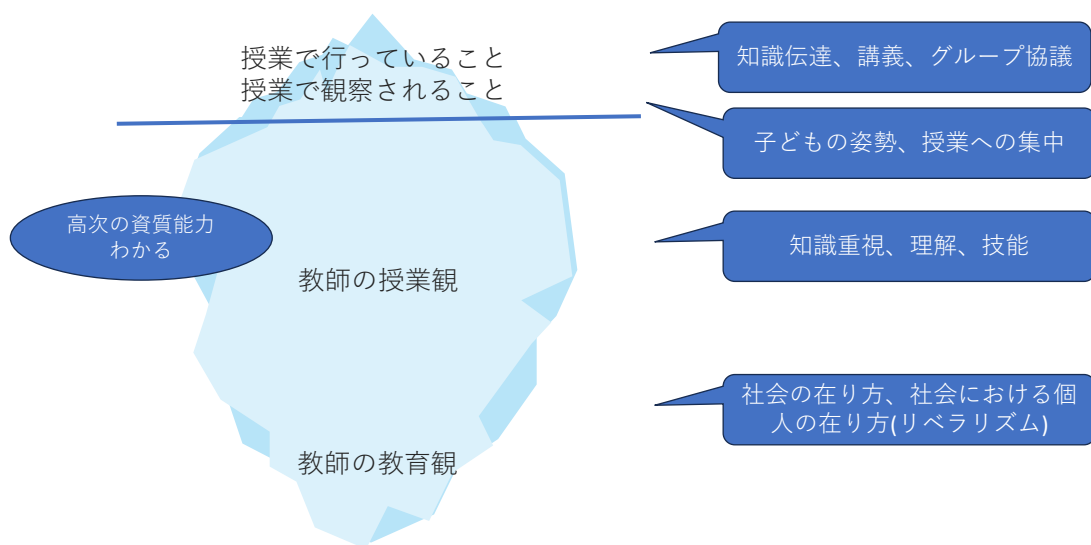
「統合的な理解」と「総合的な発揮」を記述することにより、資質・能力の理解やその育成のための教師の単元構成や授業づくりを助け、「深い学び」を授業で具現化しやすくする



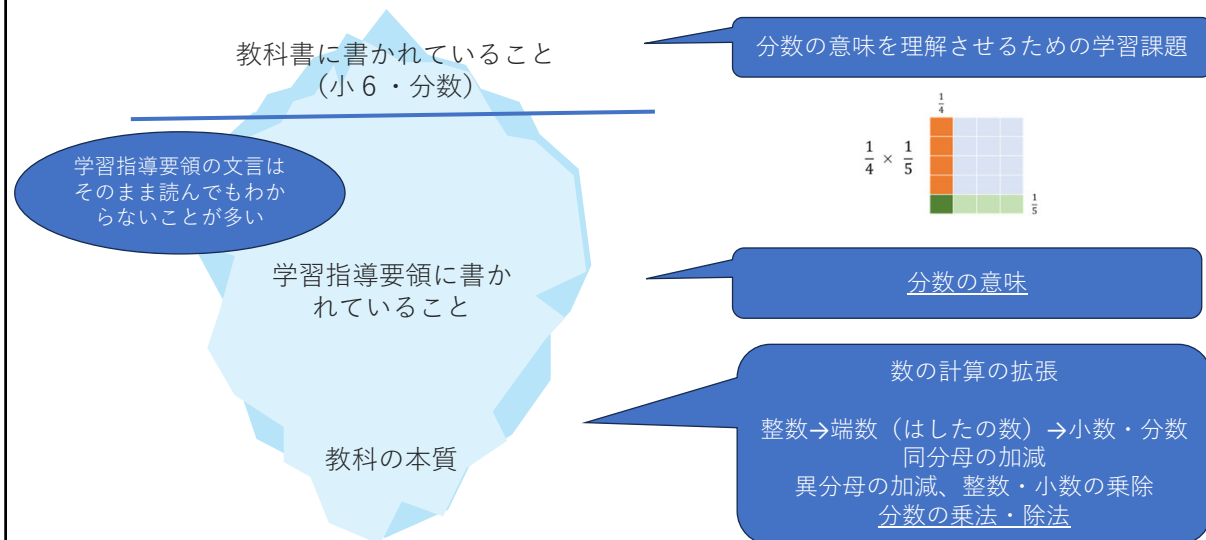
方略獲得が中心
の教科
= 並行関係

概念獲得が重要な教科
= 並列関係

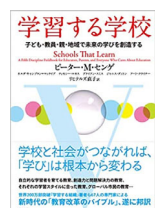
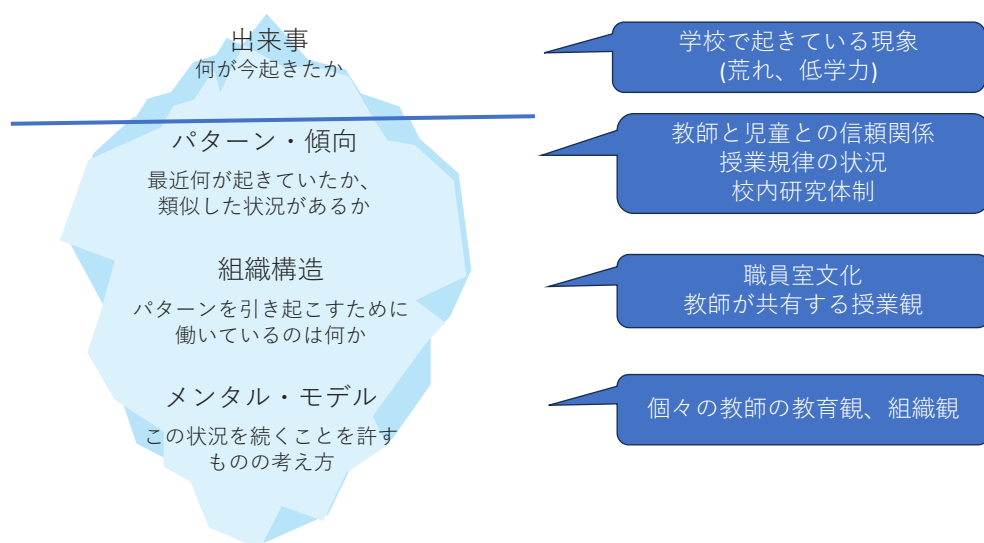
授業観を冰山モデルで考えると



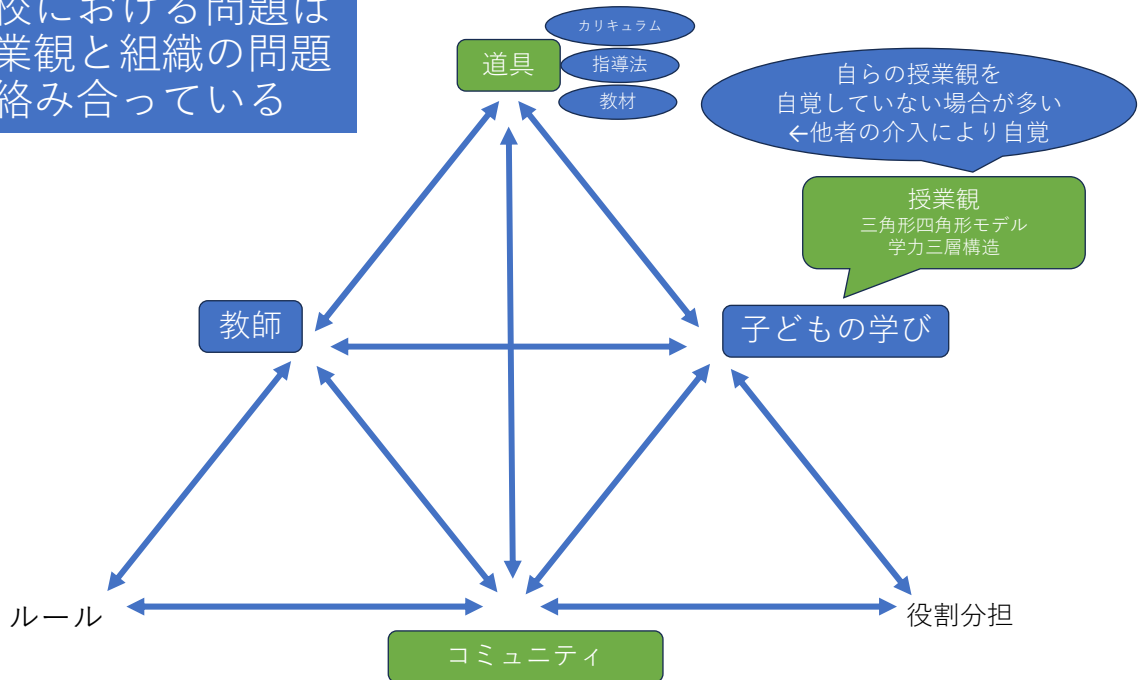
教材研究を冰山モデルで考えると



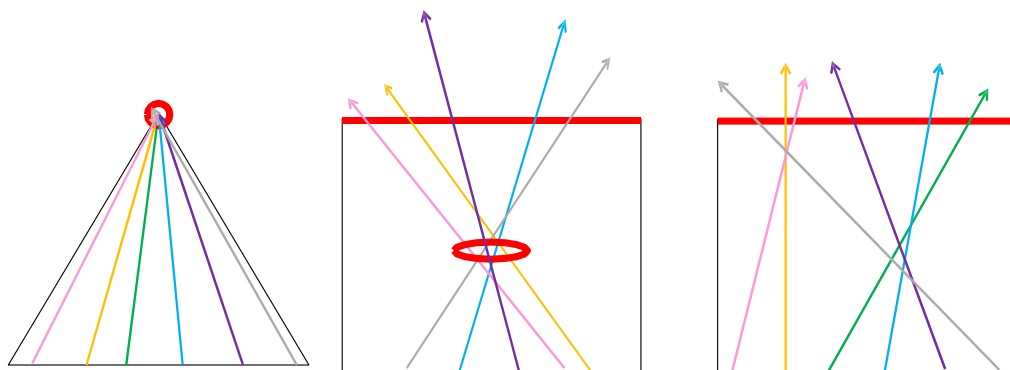
学校経営を冰山モデルで考えると



学校における問題は
授業観と組織の問題
が絡み合っている



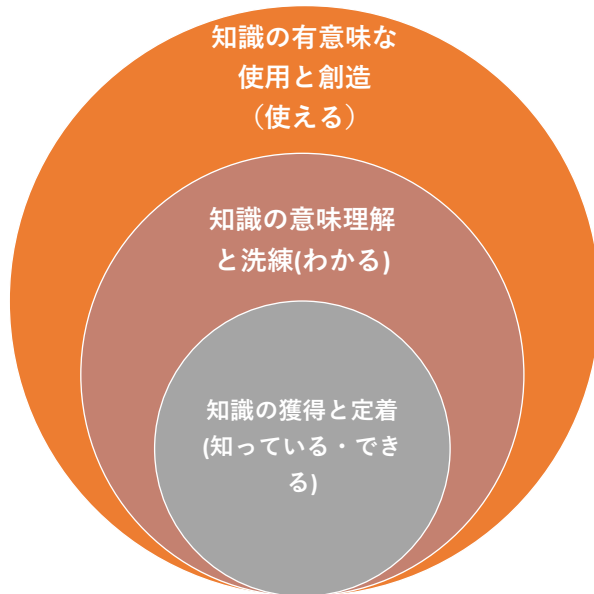
授業観を可視化する三角形四角形モデル
「あなたの授業はどれが近いですか？」



千々布著『先生たちのフロネーシス』2025年 p79-81



授業観の三層構造



単元の理解を元にした問題解決や創造（思考力・判断力・表現力）
見方・考え方の獲得＝教科の本質

単元の目的を理解（知識・技能）
概念的知識の獲得

教科書の記述内容
事實的知識

石井英真『授業づくりの深め方』2020年 p41を千々布改編

授業観を可視化する学力三層構造 「好きな単元で目指す力を書いてください」

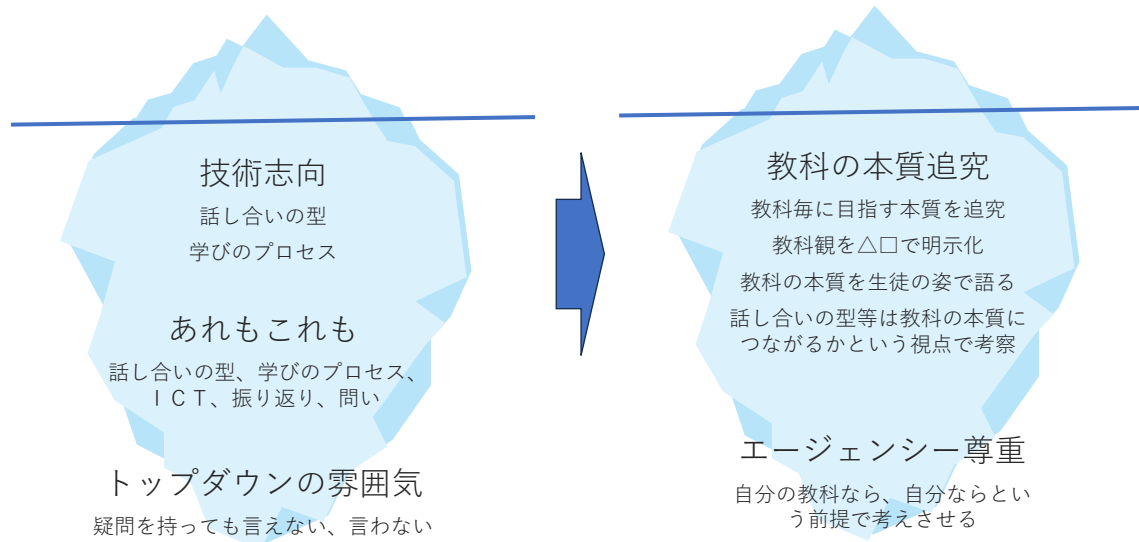
使える

わかる

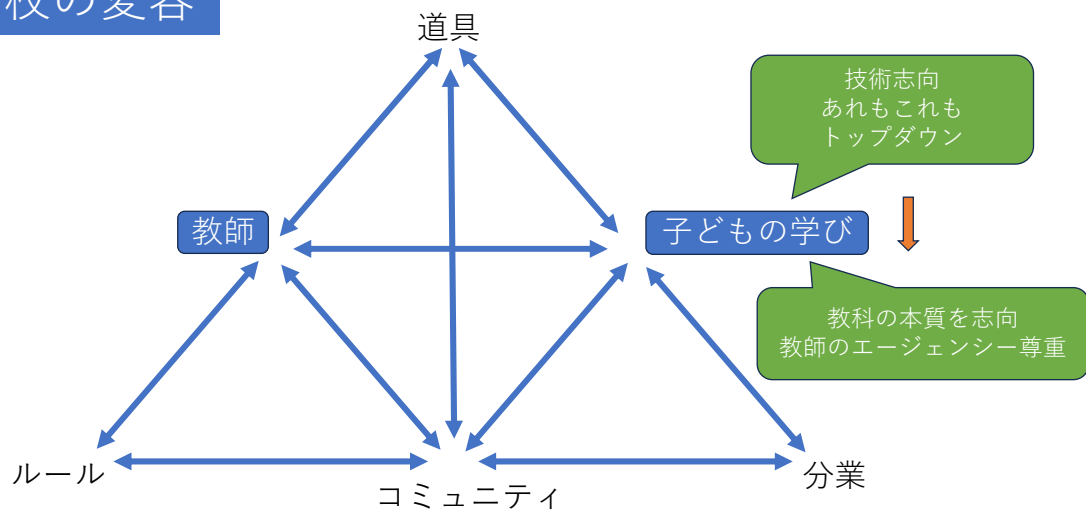
知っている
る・できる

By CHICHIBU

ある研究校の変容



事例校の変容



教科の本質を「わかる」組織変容

教科の本質＝学習指導要領の記述を超えた教師の理解

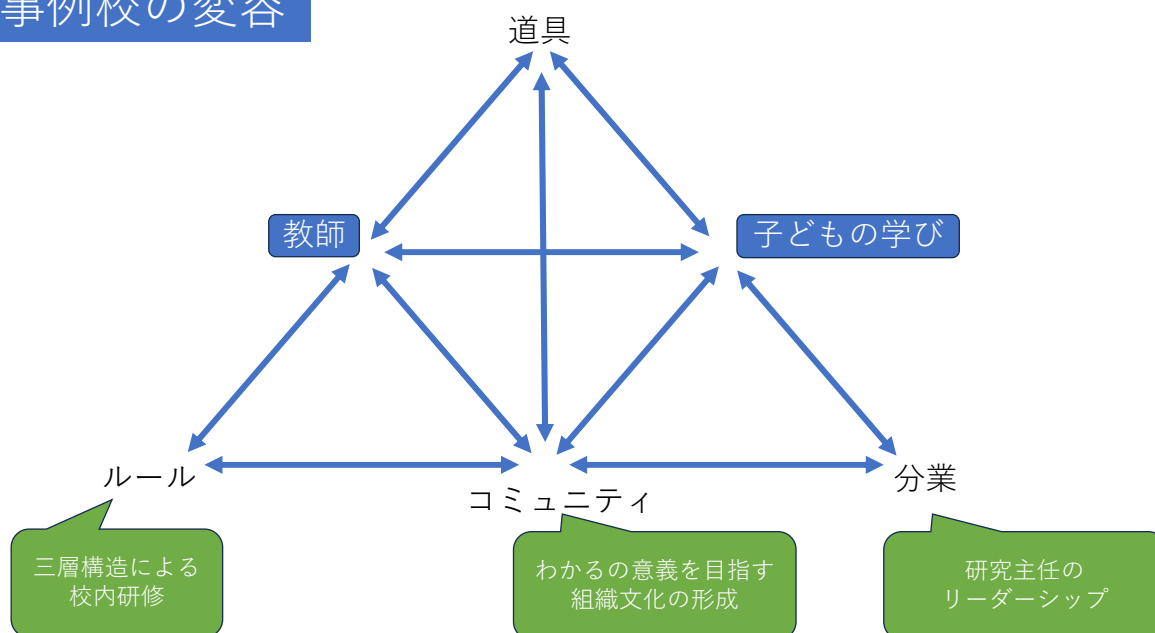


詩の表現や構成に着目し「うつくしさ」についての考えを深めていく生徒の姿に、本單元における教科の本質を見いだしたい。「美」とは自然、芸術、生き方など、様々な捉え方がある一方で、いずれも言葉にしようとする表現しづらい面ももち合わせた、非常につかみ所のない存在であるとする。感じ方も人それぞれで、本單元で扱う詩に表現された「美」にも、作者自身の見方や考え方が色濃く表れている一方で、読み手が同様の感情を抱いているとは言い切れない面がある。一つ一つの言語表現と向き合う中で、自分にとっての美しさを捉え直していく活動を目指したい。

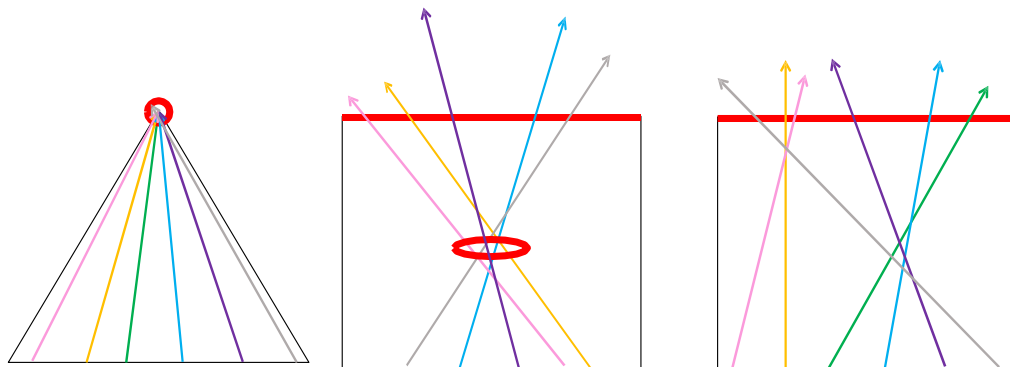
学習指導要領の文言を使用しないで単元目標を記述してください

ウィギンズ&マクタイ
「理解」とは知識を説明・解釈・応用できる能力

事例校の変容

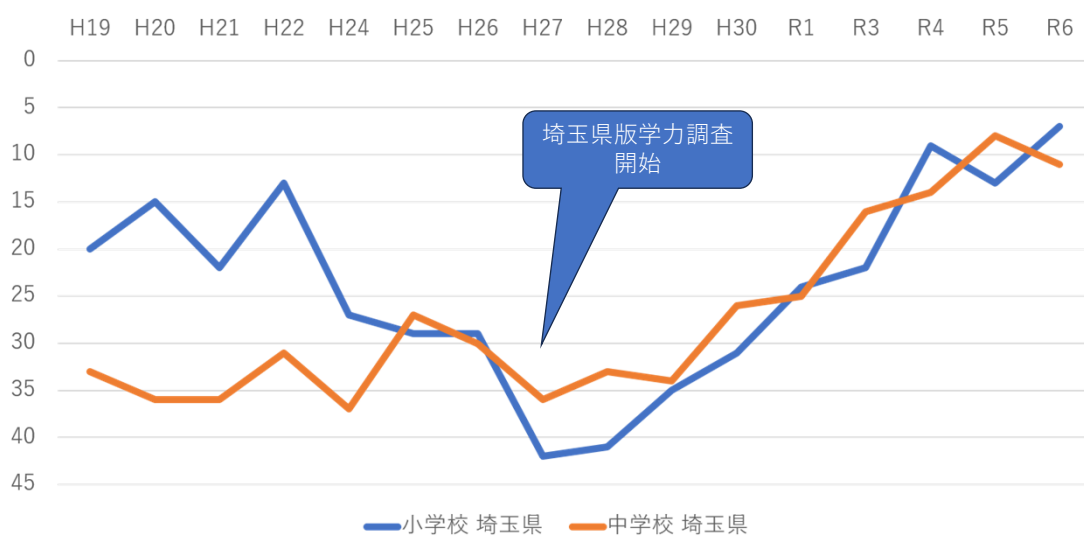


あなたの考える学校経営はどれが近いと思いますか

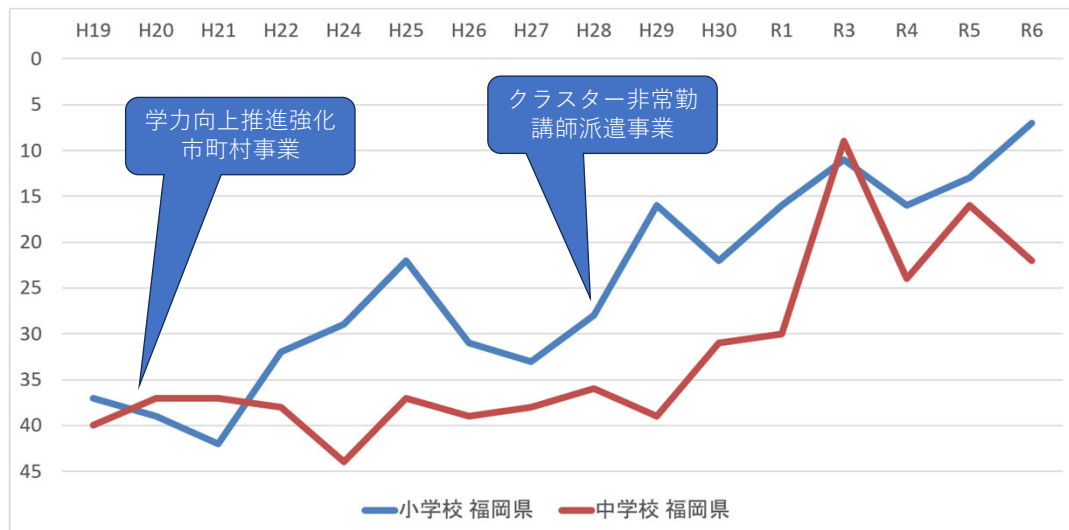


千々布著『先生たちのフロネーシス』2025年 p79-81

埼玉県の学力調査順位の変遷



福岡県の学力調査順位の変遷



埼玉県

I R T 調査の実施

教育事務所学校訪問
訪問時に I R T 調査のデータに
基づく学校指導

各学校の自己評価

各学校が主体的に
学校改善

福岡県

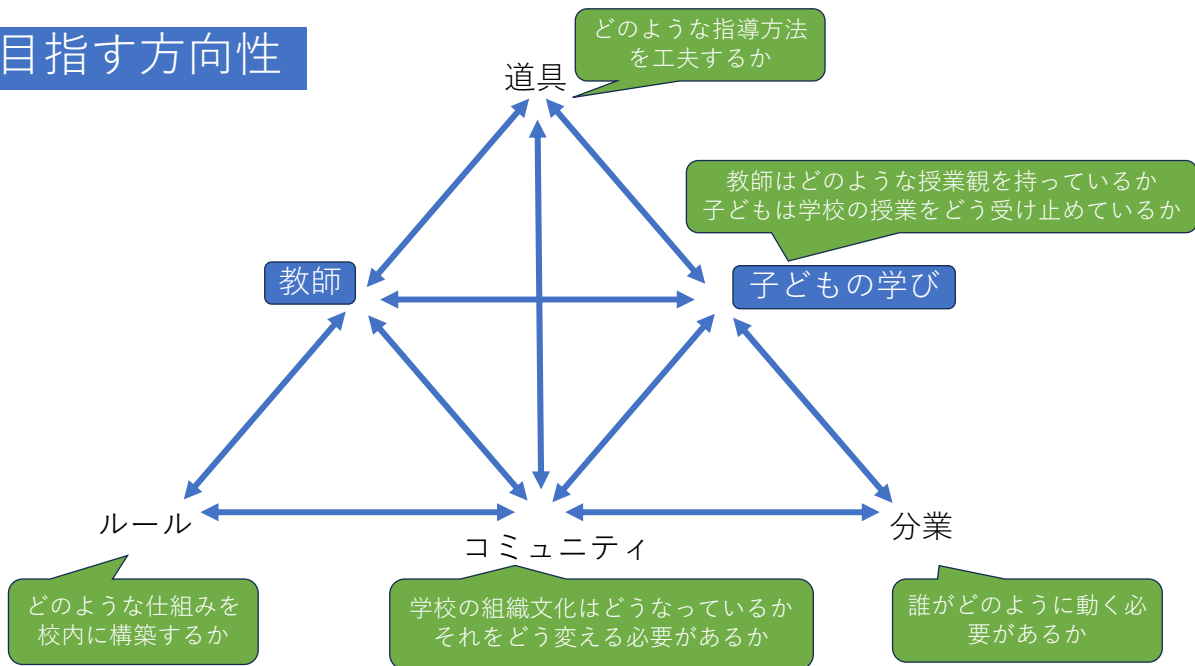
学力向上推進強化市町村事業
クラスター非常勤講師派遣事業

市町村教育委員会の
意識改革

各学校の意識改革

各学校が主体的に
学校改善

目指す方向性



参考文献

